

2024年3月期 第1四半期（4-6月） 決算説明資料

酒井重工業株式会社

証券コード 6358

URL <https://www.sakainet.co.jp>

2023年8月10日

決算短信（サマリー情報）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（百万円未満切捨て）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	7,529	9.7	551	22.8	692	34.0	471	17.2	111.33	—
2023年3月期第1四半期	6,865	12.7	448	121.7	516	140.8	402	160.9	95.60	—

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 1,223百万円（44.1％） 2023年3月期第1四半期 849百万円（200.2％）

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		％
2024年3月期第1四半期	42,434		26,010		61.1
2023年3月期	40,804		25,295		61.8

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 25,945百万円 2023年3月期 25,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	80.00	—	120.00	200.00
2024年3月期	—				
2024年3月期（予想）		90.00	—	125.00	215.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	16,100	8.1	1,300	21.8	1,250	14.1	770	△5.9	182.12
通期	33,000	4.9	2,950	17.7	2,800	20.3	1,830	8.0	432.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

連結業績ハイライト

1. 第1四半期業績の概要

- 1) **連結売上高： 7,529百万円（前年同期比 9.7%増）**
北米を中心とした海外販売が拡大
- 2) **営業利益： 551百万円（前年同期比 22.8%増）**
国内外における価格改定浸透により収益構造改革が進展
- 3) **国内販売： 2,798百万円（前年同期比 0.4%減）**
国土強靱化加速化対策を背景として堅調な販売が継続
- 4) **北米販売： 2,301百万円（前年同期比 33.1%増）**
インフラ投資法を背景とした道路建設投資の拡大により、需要拡大が継続
- 5) **アジア販売： 2,092百万円（前年同期比 4.2%減）**
インドネシアで力強い需要回復が進んだものの、一部市場で成長鈍化の兆し

連結業績ハイライト

2. 事業環境変化への対応

1) 資本収益性向上に向けた取組み

(1) 中期経営方針の進捗

5か年中期計画 : 売上高 300億円、営業利益 31億円、ROE 8.0%
 当通期業績予想（第3年度） : 売上高 330億円、営業利益 29.5億円、ROE 7.1%
 当第1四半期実績 : 売上高 75億円、営業利益 5.5億円、ROE 7.0%

(2) 東証プライム市場上場維持基準への対応

流通株式時価総額 : 2023年3月末 103億円（前々年6月対比63%増）全基準適合

(3) 企業価値向上の進捗（PBR1倍超え）

2023年3月末: PBR 0.67倍（株価 4,010円）
 2023年6月末: PBR 0.88倍（株価 5,380円）

2) 価格改定と高付加価値化による収益構造改革

原価率改善 : 73.1%（前年比 1.3%改善）
 国内外における価格改定浸透により収益構造改革が進展

3) 製品供給力強化

- (1) サプライチェーンの強靱化（調達先の修正とデュアルソース化）
- (2) グローバル事業活動の修正（国内工場の生産能力拡大、中国工場の部品事業拡大）

4) 需要変化対応

棚卸資産回転数 : 3.01回転（前年同期比 0.66回転減（18%減））
 増産用部品及び安全在庫積み増し。供給制約緩和に伴い適正在庫水準への調整中

連結業績ハイライト

3. 中長期成長戦略

- 1) **アジア市場深耕** : インドネシア拠点を中核としたASEAN市場拡大（前年同期比売上高4.2%減）
- 2) **海外事業領域拡大** : 道路維持機械の海外市場展開（インドネシア現地生産開始）
- 3) **北米市場開拓** : ニッチマーケティングによるシェア拡大（前年同期比売上高33.1%増）
- 4) **次世代事業開発** : 緊急ブレーキ、転圧管理システム、切削管理システムの市場展開。
自律走行式ローラ、E Vローラの研究開発推進中。

4. 事業環境見通し

1) 国内

総額15兆円の防災・減災、国土強靱化の為の5カ年加速化対策を背景に堅調。

2) 海外

米国では、総額1兆2千億ドルのインフラ投資計画、新興諸国ではインフラ投資と鉱山開発の活発化、更には老朽化インフラの更新や災害対策など、世界の建設機械市場は底堅い需要が期待される。

連結業績

(単位：百万円)

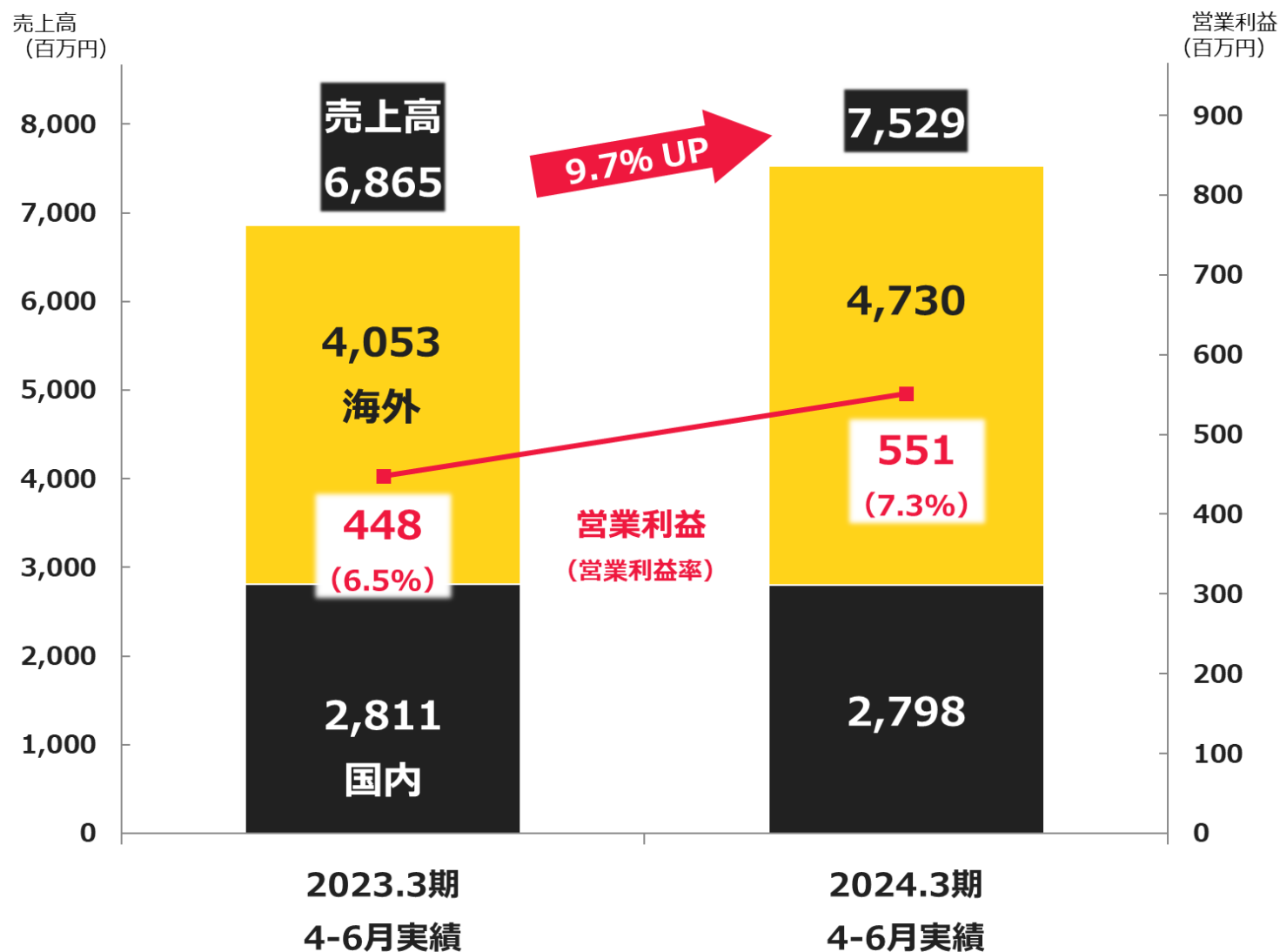
	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	6,865	7,529	664	9.7%
国内	2,811	2,798	▲ 12	▲0.4%
海外	4,053	4,730	676	16.7%
営業利益 (営業利益率)	448 (6.5%)	551 (7.3%)	102	22.8%
経常利益	516	692	175	34.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	402	471	69	17.2%

(原価率)

(74.4%)

(73.1%)

連結業績（グラフ）



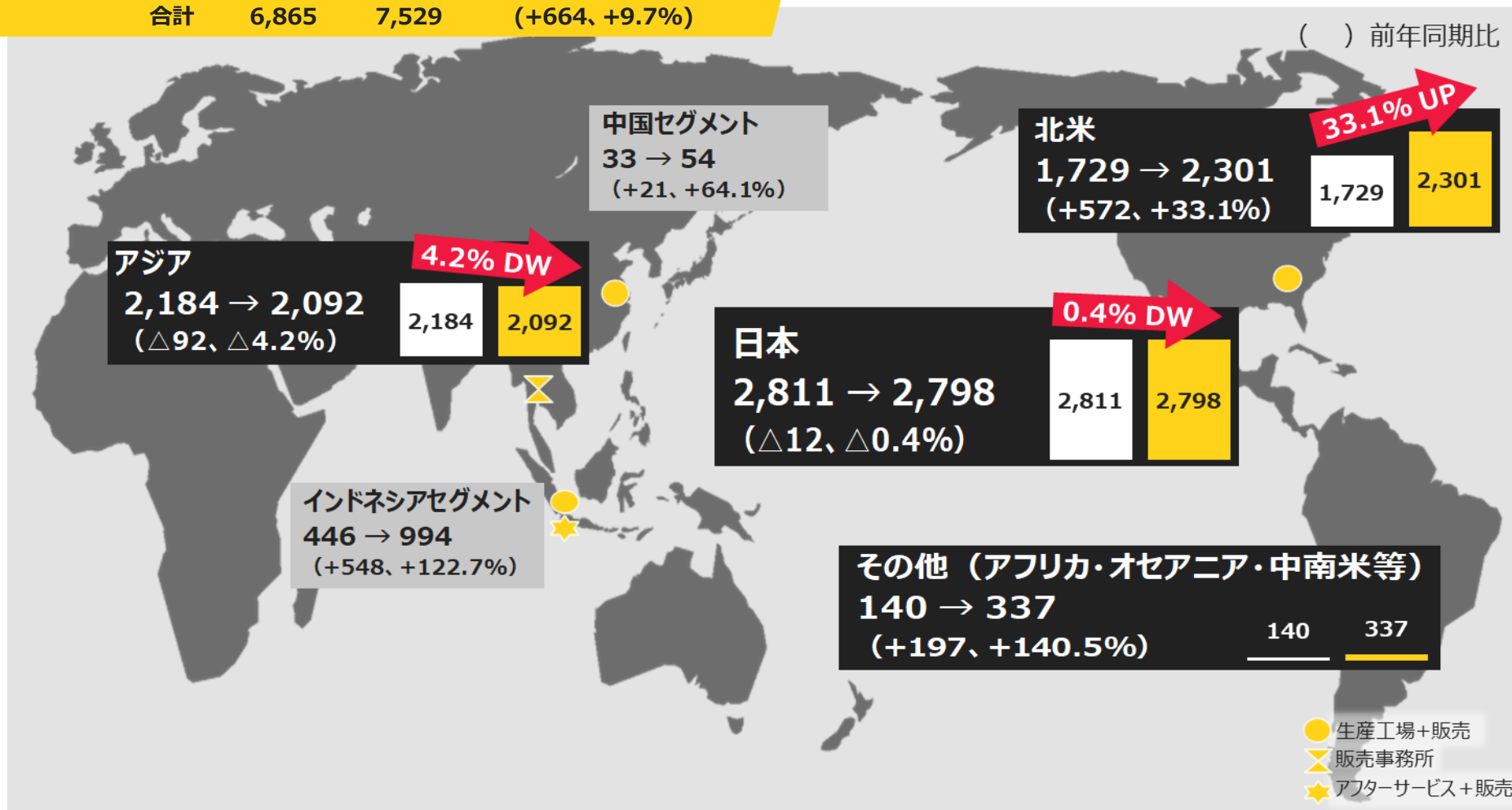
地域区分別売上高（顧客の所在地別に分類）

（単位：百万円）

	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
国 内	2,811	2,798	▲ 12	▲0.4%
海 外	4,053	4,730	676	16.7%
北米	1,729	2,301	572	33.1%
アジア	2,184	2,092	▲ 92	▲4.2%
その他	140	337	197	140.5%
合 計	6,865	7,529	664	9.7%

地域区分別売上高（地図）

(単位：百万円)	23.3期 4-6月	24.3期 4-6月	前年同期比
国内	2,811	2,798	(▲12、▲0.4%)
海外	4,053	4,730	(+676、+16.7%)
合計	6,865	7,529	(+664、+9.7%)



所在地別セグメント（当社の生産・販売拠点別に分類）

（単位：百万円）

日 本	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	4,656	4,179	▲ 477	▲10.2%
内部売上高	698	1,042	344	49.3%
総売上高	5,354	5,221	▲ 132	▲2.5%
営業利益	90	121	30	33.7%

（単位：百万円）

北 米	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	1,729	2,301	572	33.1%
内部売上高	7	3	▲ 4	▲55.2%
総売上高	1,737	2,304	567	32.7%
営業利益	228	194	▲ 33	▲14.8%

（単位：百万円）

インドネシア	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	446	994	548	122.7%
内部売上高	867	1,063	196	22.6%
総売上高	1,314	2,058	744	56.6%
営業利益	99	187	87	88.0%

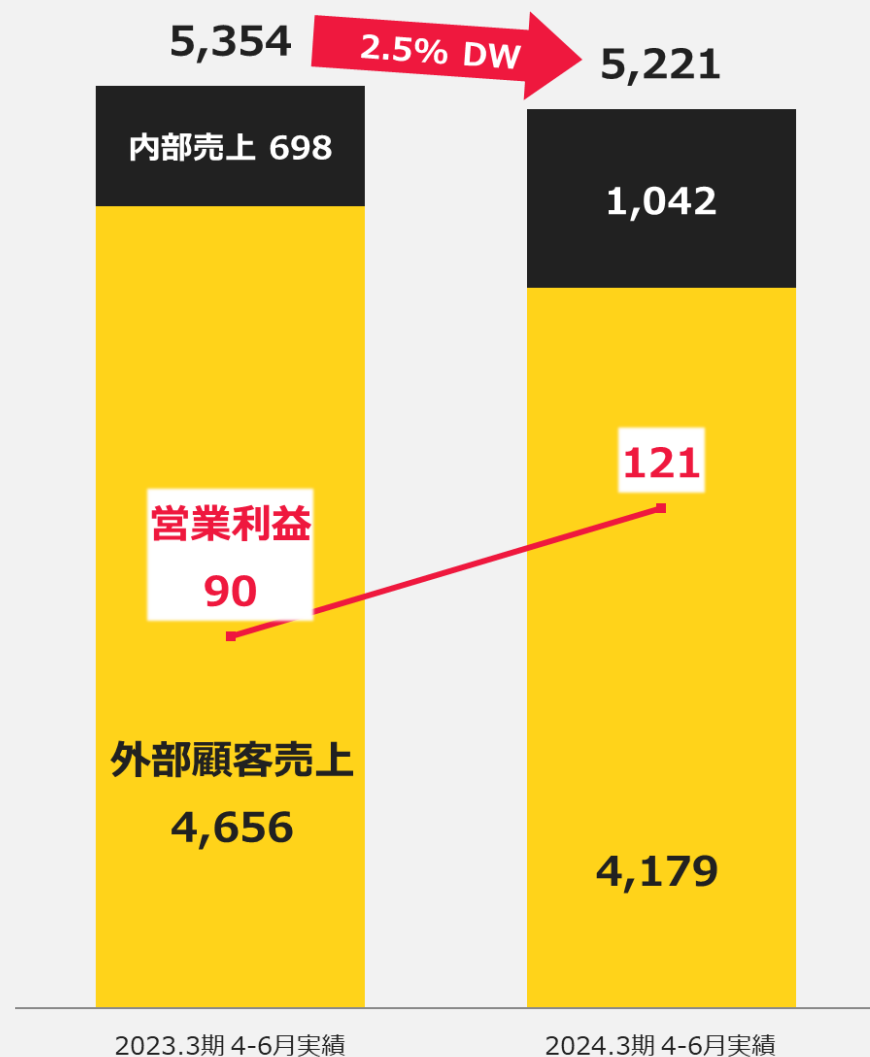
（単位：百万円）

中 国	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	33	54	21	64.1%
内部売上高	151	344	192	127.1%
総売上高	184	398	213	115.8%
営業利益	▲ 8	37	46	— %

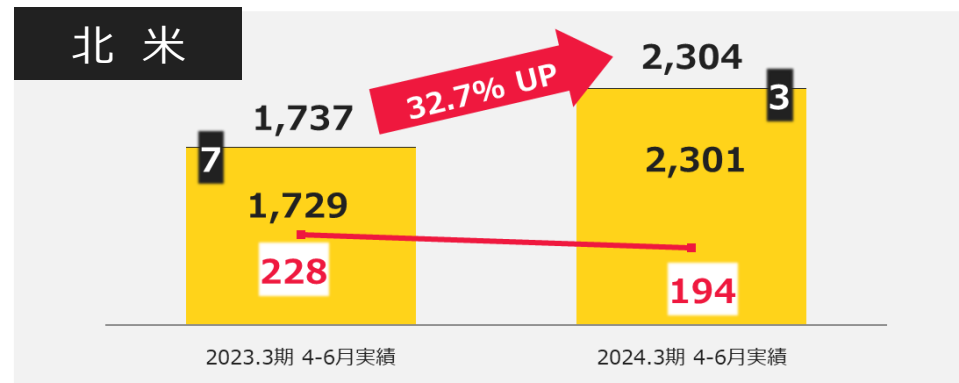
所在地別セグメント（グラフ）

（単位：百万円）

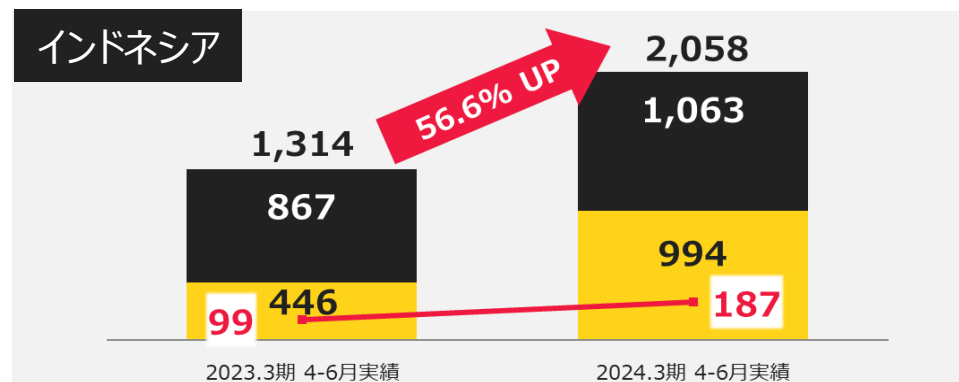
日本



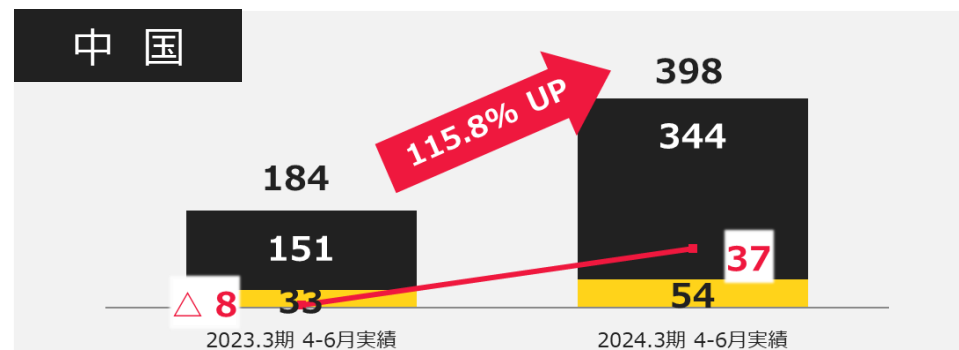
北米



インドネシア



中国



営業利益 増減要因

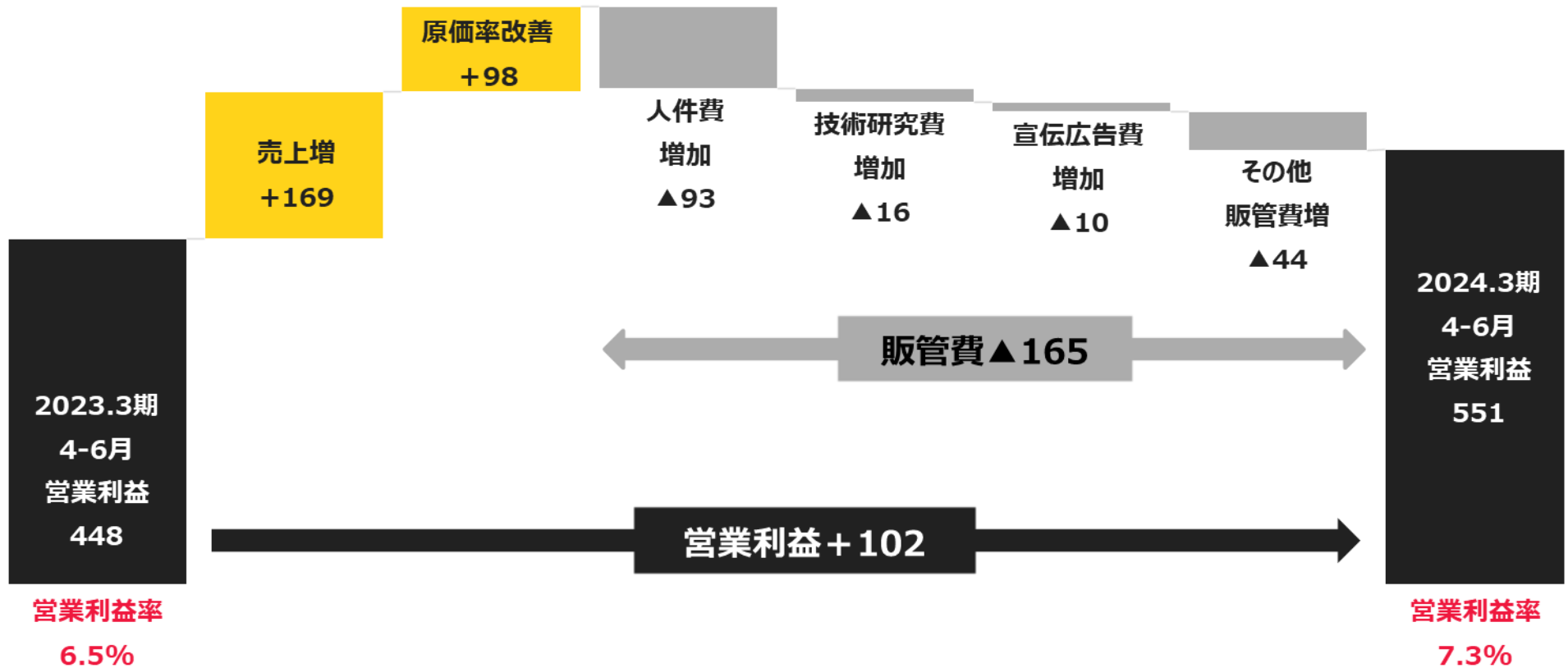
- 売上高を前年同期比664百万円増加させた結果、売上総利益は169百万円の増益
- 国内外の販価改定浸透により原価率は1.3%改善し、売上総利益は98百万円の増益
- 人的資本投資強化（人件費増）と事業活動活発化に伴い、販管費は165百万円の増加
- 結果として営業利益は、前年同期比102百万円増の551百万円

（単位：百万円）

	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	増減	営業利益への 影響額	備 考
売上高	6,865	7,529	664	+169	664 x (1 - 74.4%)
(原価率)	74.4%	73.1%	▲1.3%	+98	7,529 x ▲1.3%
売上総利益	1,754	2,022	267		
販管費	1,305	1,470	165	▲ 165	人件費+93、技術研究費+16 宣伝広告費+10、その他販管費+44
営業利益	448	551		+102	

営業利益 増減要因 (グラフ)

(単位：百万円)

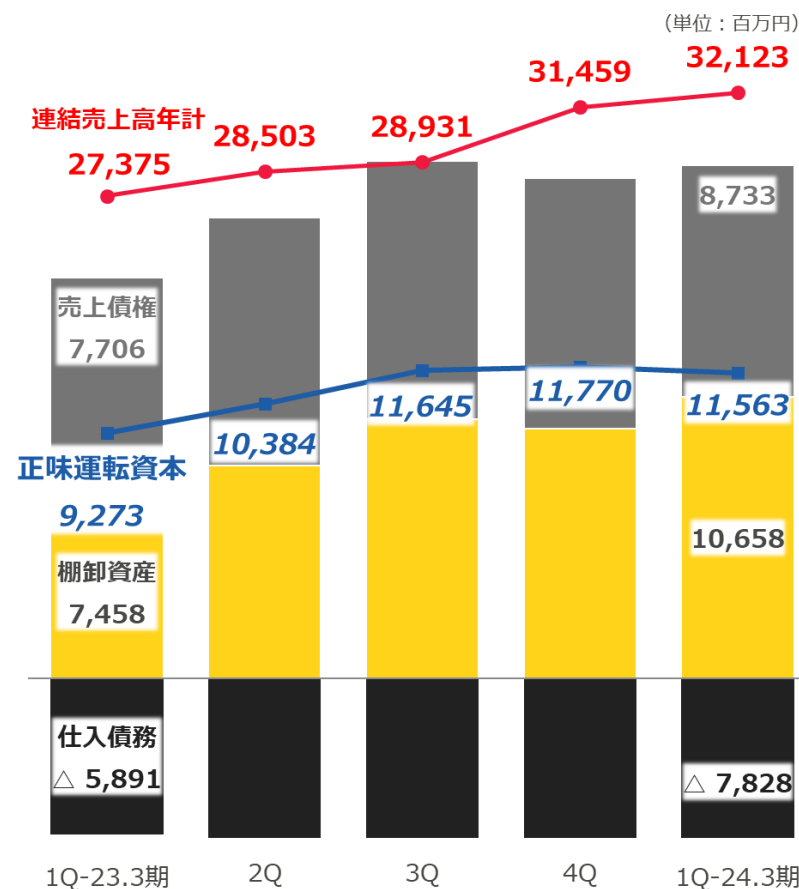


正味運転資本推移（売上債権＋棚卸資産－仕入債務）

- 営業上の投下運転資本は、前年同期比2,290百万円増の11,563百万円。
結果として、正味運転資本/売上高比率は、前年同期比2.1%増の36.0%。
- 棚卸資産は、増産用部品及び安全在庫積み増しにより、前年同期比3,200百万円増の10,658百万円。
結果として、売上高/棚卸資産回転数は、前年同期比0.66回減（18%減）の3.01回に低下。
在庫水準適正化に向けて調整中。

(単位：百万円)

	2023.3期	2024.3期	前年同期比	
	4-6月実績	4-6月実績	増減額	増減率
連結売上高（年計）	27,375	32,123	4,748	17.3%
売上債権	7,706	8,733	1,027	13.3%
棚卸資産	7,458	10,658	3,200	42.9%
仕入債務	▲5,891	▲7,828	▲1,937	32.9%
正味運転資本	9,273	11,563	2,290	24.7%
棚卸回転数	3.67回	3.01回	▲0.66回	
正味運転資本/売上高比率	33.9%	36.0%	2.1%	



連結業績の予想

業績予想の変更はありません

- 国内、北米、アジアで堅調な需要環境が予想される為、売上高を前年比4.9%増の33,000百万円に設定。
- 価格改定の更なる浸透と合理化、事業活動の活発化、人的資本投資とDX投資を計画する中で、営業利益を前年比17.7%増の2,950百万円に設定。

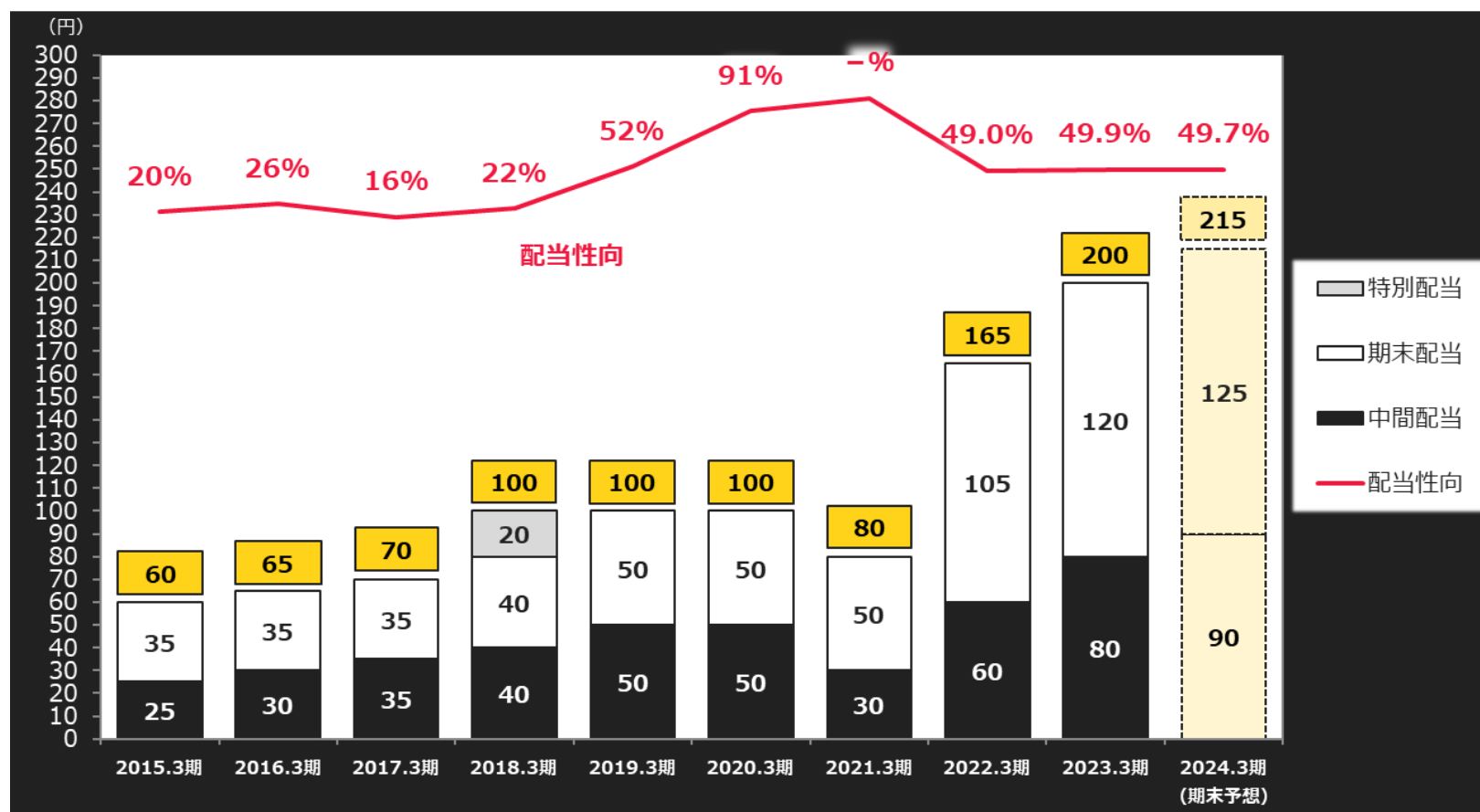
(単位：百万円)

	上期				通期			
	2023.3期 上期実績	2024.3期 上期予想	前年同期比		2023.3期 通期実績	2024.3期 通期予想	前年比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	14,891	16,100	1,208	8.1%	31,459	33,000	1,540	4.9%
営業利益	1,067	1,300	232	21.8%	2,506	2,950	443	17.7%
経常利益	1,095	1,250	154	14.1%	2,327	2,800	472	20.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	818	770	▲ 48	▲ 5.9%	1,694	1,830	135	8.0%
1株当たり純利益	193.92円	182.12円	▲ 11.80円	▲ 6.1%	400.75円	432.82円	32.07円	8.0%

配当金の状況

- 2021年6月2日の『中期的な当社経営方針』発表以降、ROE 8 %を目標として、次の配当方針を掲げております。

ROE 3 %を下回る場合：配当性向100%の還元
 ROE 3 %～ 6 %の場合：DOE 3 %の還元
 ROE 6 %を超えた場合：配当性向50%の還元



注) 2017年10月1日をもって10株を1株に株式併合を実施、併合前についても併合後に合わせて表示しております。

中期経営方針 KPI

- 売上高は中期計画3年度にして、計画を上回るペースで進捗中。
- エネルギー・部材価格の構造的上昇による収益構造の悪化に対して営業利益率の改善ペースが遅れており、価格改定及び高付加価値化による収益構造改革推進中。

(単位：百万円)

	2023.3期 4-6月実績	2024.3期 4-6月実績	2024.3期 通期予想	2024.3期 目標	2026.3期 目標
売上高	6,865	7,529	33,000	26,500	30,000
営業利益	448	551	2,950	2,000	3,100
年換算ROE（自己資本当期純利益率）※1	6.9%	7.0%	7.1%	5.5%	8.0%
自己株式取得	—	—	取得累積		
			340※2	500 ～ 2,000※3	

※1 年換算ROEは、対象決算期間に基づき年換算しております。

※2 2023年8月10日現在で実行済みの累積金額です。

※3 2026.3期までの累積目標額です。

SAKAI

MASTERS OF COMPACTION

お問い合わせ

酒井重工業株式会社

I R 室 吉川 孝郎

メール sakai.ir@sakainet.co.jp

TEL 03-3434-3401

FAX 03-3436-6513

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。